

## 藤沢市総合教育会議 議事録

会議名	平成 27 年度第 3 回 総合教育会議
開催日	2015 年（平成 27 年）9 月 10 日（水）18:30～19:45
場 所	森谷産業旭ビル 4 階 第 1 会議室
出席者 (敬称略)	(市側) 鈴木市長 (教育委員会) 関野真一郎、小竹伊津子、阪井祐基子、井上公基、吉田早苗 (関係職員) 子ども青少年部長、生涯学習部長、保健医療部長、子育て企画課長 生涯学習総務課長、子ども健康課長、健康増進課長 教育次長、教育部長、教育総務課長

### 【議事録】

#### 事務局（司会）

- ・ただいまから平成 27 年度第 3 回総合教育会議を開催いたします。
- ・会議に先立ち、本日の傍聴者で録音、録画、写真撮影を希望される方は挙手をお願いいたします。  
(なし)
- ・それでは、早速、開会にあたり総合教育会議座長の鈴木市長から一言ごあいさつをお願いいたします。

#### 鈴木市長

- ・皆さん、こんばんは。9 月に入り、朝晩めっきり冷える日が多くなってまいりました。また、昨日は、藤沢においては台風 18 号による大きな被害はなかったのですが、北関東周辺では被害が広がっております。我々としてもいろいろな教訓をもとに、さらにより良い体制に努めてまいりたいと思っております。
- ・きょうは大変遅い時間からの第 3 回総合教育会議となります。
- ・7 月～8 月は地域での行事等が多く、子どもたちの元気な姿に何回も触れてまいりました。しかしながら、大阪・寝屋川の中学 1 年生 2 人が殺傷されるという痛ましい事件も起こり、現代社会のひずみを実感した次第です。そして地域での居場所の必要性、特に夏休み等での必要性というものが非常に重要であることをつくづく実感いたしました。
- ・また、隣の鎌倉では図書館の司書が、「困ったときはいつでも図書館においでよ」というすばらしい声かけをしておりますが、そういったいろいろなことを勘案して、より良い大綱をつくっていただきたいと思います。

- ・大綱も年度内に作成ということで、そろそろ素案をつくる時期に来ておりますので、きょうの会議が有意義な議論になりますことをお願いして、冒頭のあいさつといたします。

## 事務局（司会）

- ・それでは、関係職員として子ども青少年部、生涯学習部、保健医療部が出席しております。今回、初めて出席いたします保健医療部長、健康増進課長、子ども健康課長をご紹介します。（自己紹介）
- ・続いて、本日の資料の確認をいたします。（資料確認）
- ・これからの議事進行は鈴木座長をお願いいたします。

## 鈴木市長

- ・それでは、議題（１）議事録署名人について、事務局から説明してください。

## 事務局

- ・第３回総合教育会議の議事録署名人は、阪井委員と鈴木座長をお願いしたいと思います。

## 鈴木市長

- ・それでは、私と阪井委員ということでよろしいでしょうか。（「異議なし」の声あり）  
それでは、本日の議事録署名人は私と阪井委員となります。
- ・次に、議題（２）教育に関する大綱（素案）について、事務局の説明を求めます。

## 事務局

- ・今回、教育に関する大綱の素案について、これからご協議いただくわけですが、次回以降、素案という形にして皆様にお示しさせていただきたいという考えから、柱になるようなものをご説明いたします。
- ・１の基本的な考え方と２の大綱の内容については、１回目、２回目で方向性についてはご説明し、ご確認いたしましたとおりに進めていきたいと思っております。
- ・３の事務局からのたたき台として、①構成案から⑤名称までご説明して、委員の皆様にご協議していただく内容になります。
- ・①の「構成案」については、前回の総合教育会議の中で、鈴木座長から、構成案については「市民憲章」のボリュームぐらいがいいのではないかという提案がありましたので、事務局としては市民憲章の考え方、構成に基づき基本的な考え方（基本理念）と基本的な方針（わたしたちの役割）という形でお示しいたしました。これについてご協議させていただきたいと思っております。
- ・②の「基本的な考え方（基本理念）」の前文の部分ですが、前回、各委員からいただいたキーワードは、「元気、健康、歴史から東京オリンピック・パラリンピック」まで、その後、鈴木市長から出されたキーワードは「これからの社会のあり方からボリュームとしては市民憲章」といったところを記載しております。
- ・③の「基本的な方針について（私たちの役割）」では、基本的な考え方として２７年４月から藤沢市教育振興基本計画における事業・施策が始まっており、基本計画における８つの基本方針を補完す



る形の大綱とすることでよいかということですが、Aは、教育振興基本計画と意味合いが重複あるいは似ているようなキーワードを「元気、健康から生涯学習」と記載しております。Bは、「振興基本計画と意味合いが重複していない、余り似ていない」ということでのキーワードですが、「プラットフォーム、「であい、ふれあい、ささえあい」といった部分も教育振興基本計画には考え方としてあるでしょうけれども、単語、キーワードとしては掲載がないという意味合いで、「東京オリンピック・パラリンピック」まで整理をいたしました。

- ・④の大項目ですが、これは基本的な方針の大項目となります。市長がよく言われる「郷土愛、人の和、元気」と吉田教育長がよく言われる「であい、ふれあい、ささえあい」という3つずつのキーワードがありますので、まず、「郷土愛、人の和、元気」では、委員からのキーワードとして「郷土愛」には「歴史、文化、学び、道徳、生涯学習」が入るのかなと考えます。「人の和」では「プラットフォーム、世代間交流、パートナーシップ、地域で育む」、「元気」では「元気、健康、体力、夢を育む、オリンピック・パラリンピック」というようなキーワードに分類されるかと考えます。
- ・また、吉田教育長の「であい、ふれあい、ささえあい」の「であい」は、「歴史、文化、学び、道徳、生涯学習、体力、オリンピック・パラリンピック」で、「ふれあい」では「世代間交流、夢を育む、プラットフォーム」、「ささえあい」は、「地域で育む、元気、健康、パートナーシップ」を事務局が類似項目として分類し、ご提案をいたしますが、これにこだわることなくさまざまな角度からご意見をいただき、加除等をしていきたいと考えます。
- ・⑤「名称」ですが、これは最終的に内容が整った時点で「冠」として決めればよいと考えておりますが、基本的にAからGまでを挙げさせていただきました。Aは、「藤沢市」「藤沢」を「藤沢市」「ふじさわし」と「藤沢」「ふじさわ」と漢字、ひらがなの4種類のうちいずれかを表記するのがよいのか。Bは、「教育大綱」という言葉を表題に入れた方がいいのか、入れない方がいいのか。Cの「人の和」という言葉は使うかどうか。Dの「学びの環」は、教育振興基本計画には出ておりますが、この言葉を使うかどうか。Eの「生涯学習社会の構築や学校教育の充実」の意味合いを持たせるかどうか。Fの「子ども・子育て支援の環境づくり」の意味合いを持たせるか、あるいは教育大綱の基本的な考え方の内容の部分で、Gの「メッセージ・キャッチフレーズ性を高める」ということで、名称としてこういったものがイメージできるようなものをAからGを掲げましたので、ご協議いただきたいと思います。
- ・その下の「例えば」ですが、Aについては、単純に「藤沢市教育大綱」、あるいは「藤沢教育大綱」、Bについては、「藤沢市教育大綱人の和・学びの環」。Cについては、「藤沢市教育大綱HOME」と英語表記にしてみました。これは郷土といった意味と母校といった意味と両方持たせるということで、事務局が勝手にお示ししております。一応、①から⑤までについてご協議いただきたいと思います。
- ・加えて「他の自治体の教育大綱」をご紹介します。
- ・神奈川県「かながわ教育大綱」では、「神奈川県の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」というサブタイトルがついておりまして、A 4 1枚ものの両面となります。



- ・次に「綾瀬市教育大綱」もA4の両面で、基本理念「生きる力を身に付ける」と非常にシンプルなものです。
- ・次は厚木市の教育大綱です。理念は「未来を担う人づくり」で、基本目標は「つなぐ」から「築く力」まで5つとなっています。
- ・次は海老名市の教育大綱です。海老名市は県内で一番早く策定した市となります。その次の逗子市と伊勢原市の教育大綱は、いろいろなものを盛り込ませたボリューム感のあるものですが、参考としてお示ししております。説明につきましては以上です。よろしくお願いいたします。

## 鈴木市長

- ・それでは、協議を進めていきたいと思います。大綱については、前回、「健康、元気」、「人の和、学びの環」をはじめ「であい・ふれあい・ささえあい」など多くのお話をいただきました。藤沢は市民によって守られてきたさまざまな文化、豊かな郷土の歴史や人の和を大切に育みながら、藤沢市歌にも人の和は入っていて、ある意味で「わ」は「平和の和」とか「わっかの輪」を普遍的な形で使わせていただいております。
- ・また、まちづくりに関連して、地域での居場所は多くの方々に必要になってきます。もちろん子どもたちにも必要になってくるし、地域との関わり合いが大事になってくるので、そういったことについては、藤沢型の地域包括ケアシステムの構築を進めておまして、その中でとらえていければと進めているところです。こうしたことを踏まえながら「子ども」や「学び」「まちづくり」という大きな視点から教育大綱をつくっていきたいと思いますので、出席している関係職員からもご意見をいただきたいと思います。
- ・それでは、事務局のたたき台の「①構成案」から始めたいと思います。構成案は、市民憲章の構成を踏まえて、市民憲章は1964年のオリンピックが来るときに、市民の盛り上がりによって発案されてきたという経過からも市民が共有しているものでもありますので、そういった理念とか基本的な方針をうまく踏まえていきたいと思っております。
- ・また、既に策定した他の自治体の大綱はいろいろありますが、藤沢市は教育振興基本計画もあって、いろいろお示ししておりますので、大枠のものにしていきたいと思っておりますので、この点についてもご意見を伺いたいと思っております。ご意見をよろしくお願いいたします。

## 阪井委員

- ・構成の中に、最初に基本的な理念があって、大項目の中にいろいろな方針が入ってくるとなったときに、間に目標のようなものを入れて、既に策定されている教育振興基本計画を目標とするとか、目的にするというようなものが間に入ると、より具体的にわかるものになると考えます。

## 吉田委員

- ・つくり的にはわかりやすい、シンプルな形だと思いますので、この形でまとめていくといいと思います。名称については、藤沢市教育大綱あるいは藤沢教育大綱と掲げるものとは別に、サブテーマのような形にしていった方がわかりやすいかと思います。阪井委員がおっしゃったことと似ている

かもしれませんが、キャッチフレーズ的ということを以前から申し上げているので、何とか大綱という形のものに大きなテーマがあって、そこにサブテーマがつけられればその理念についての説明を入れる。次に柱のところでは幾つの柱になるか、④とかぶってしまうので、④のところでお話したいと思いますけれども、基本的な柱をつくって、その柱にもキャッチフレーズらしきもの、あるいは推進していく思いを書いていくといいかと思います。基本的にこの形でいいと思います。

## 関野委員

- ・既に教育振興基本計画がありますので、教育振興基本計画との関わりみたいなものを基本理念に入れていくのがいいと思う。ボリューム的にはこのくらいで、シンプルにわかりやすく、大人も子どもも理解しやすいような量の方がいいと思っています。

## 小竹委員

- ・私もボリューム的にはこのような形でシンプルにまとめた方がわかりやすいと思います。吉田委員が言われたように、藤沢市教育大綱の下に、具体的な目標、目的ということを含めたサブタイトル的なものがあつた方が、より次の前文、本文に向って理解が深められるのではないかと思います。全体的なボリュームはこのくらいの方がよろしいと思います。

## 井上委員

- ・私もこういったシンプルなものがよろしいと思います。これが達成できるかどうかということをチェックするには、やはり目標のようなものがあつた方がよりいいかと思います。

## 鈴木市長

- ・ご意見ありがとうございます。集約しますと、シンプルなもの、わかりやすいものということ、誰でも親しめるキャッチフレーズ等の構成でいければとか、そして目標、目的を基本理念あるいは役割の間にあるいは前文の中に入れて、それがわかりやすいという形であれば、それはそれでいいと思いますけれども、いずれにしても基本理念と役割とのつなぎという部分はあらわしていきたいと思っています。
- ・また、サブタイトル等については、⑤でやっていきたいと思っていますけれども、事務局、今の整理で齟齬等があつたらお願いします。

## 事務局

- ・今、各委員からいただいたものについて、座長が言われたことと繰り返しになりますが、構成の中に基本的な柱となるような目標、目的を入れていくということと、教育振興基本計画との関わりということで、基本理念の中にそういった考え方をエッセンスとして入れていく方がいいのではないかと思います。というふうに理解して、そういうことでよろしければ、構成案として考えていきたいと思っています。

## 鈴木市長

- ・それでは、そういうことを基本にまとめていきたいと思っています。
- ・次に、2点目の基本的な考え方、いわゆる基本理念についてですけれども、今までにいろいろ参考



になるキーワードをお示しいただきました。全体的に見ると、子どもや学びをとらえた形、あるいは大綱の基本理念にそういったものを表現したいという案が示されております。こうしたことを踏まえながら、皆さんの具体的なご意見いただきたいと思います。

## 阪井委員

- ・何のために人は学ぶのかという原点に戻ると、人は学ぶことによって自分の前に出てくる問題や事象をどのように理解するかという解釈力を身につけて、それを肯定的にとらえ、幸せに生きていくことが教育の基本にあるのではないかと考えますので、この中に「幸せに生きていくため」、もしくはそれを解釈する「人間力を向上させていく」ような言葉が入ればいいかと考えます。

## 井上委員

- ・とても多彩なキーワードになっておりますけれども、「環境」というキーワードがないと思いました。「学校の環境、地域の環境」という外側の環境というものと、内側の環境ということで「教員の環境、施設の環境」もあると思うので、そういったものは当然入っていると思うけれども、キーワードとして1つつけ加えるとすれば「環境」ではないかと思いました。

## 吉田委員

- ・ひとつひとつ取り上げていくと重複してしまうところがあって、うまく表現ができないけれども、基本理念については、教育振興基本計画をどう入れ込むかというのがあるけれども、振興基本計画をつくる際には生まれてから生涯学び続けることができるような理念を入れていった方がいいのではないかとか、そこにずっと生きていくために必要な要素として「子ども・子育て、義務教育、生涯学習、芸術文化、スポーツ」という形でいろいろ入れ込んであるので、できれば、関野委員がおっしゃったように、教育振興基本計画の8つの方針の中の言葉を使っていたきたいと思います。
- ・私自身はそういったことをすべて網羅して「笑顔」とか「であい、ふれあい、ささえあい」ということを言っているつもりですけれども、その一言だけではなかなか理解し難いところ、伝わりにくいところがありますので、ずっと学び続けていく、人として何のために学ぶのかということも考えつつ、たくさんのお会いの中で自分を構築していくといった形の前文であってほしいと思います。。

## 関野委員

- ・「基本的な考え方」というところなので、例えば子どもたちに対してはどのようなふうに育ててもらいたいとか、大人たちに対しては生涯学習という意味から、藤沢のまちとしてどのような環境をつくっていききたいかというところをうまく基本理念の中に入れられたらいいと思います。具体的になかなかまとめづらいかと思うけれども、その2つを入れられるような形にするといいと思います。

## 阪井委員

- ・その状態がどのような形なのかというと、幸せに暮らせるまちということで日本一になっているわけですから、「幸せ」というような言葉を入れていただきたいと思います。

## 鈴木市長

- ・今、人間力の向上とか成長、あるいは環境的なこと、生まれてから生涯学び続けることとか、いろいろいただきました。また、市民憲章にも「教養を深め、文化の高いまちを築きましょう」ということも書かれておりますけれども、そういったことも参考にしながら、地域とか世代間といったことも、基本理念の中に入れすぎてもわからなくなると思うけれども、そういったものもわかりやすい形で入れながら、まとめていければと思っております。もちろん「子ども」とか「学び」というのは絶対に入ってくる言葉であると思っておりますけれども、そういう中で藤沢らしいものも少し入れていきたいと思っております。
- ・そういったことを中心に素案の中にあらわして、次回にまた議論をしていただくということと、もう1つつけ加えると、今、「パートナーシップ」ということを言っているのですが、私だけの思いになってしまうと申しわけないのですが、皆さんの思いとして共有できるものも視野に入れて考えていければと思っております。
- ・ここで関係職員から何か気づいた点がありましたらお願いします。

## 平岩子ども青少年部長

- ・子ども青少年部も「子ども子育て支援法」の新制度により、今年3月に「藤沢市子ども子育て支援事業計画」をつくりました。その中での目標として「未来をつくる子ども、若者が健やかに成長する、子育てに優しいまち」をキャッチフレーズといたしましたので、子育てに優しいといった雰囲気が出てくると、そして地域を挙げて子育てに取り組んでいるまちということをどこかに入っていくと、子ども青少年部としては学校教育が始まる前の幼児期の教育、そして子育て中のお母さんたちの支えというところでも教育大綱につながっていくのではないかと考えます。

## 中島生涯学習部長

- ・藤沢市教育振興基本計画は十分な議論を経てできておりますので、そことの連動は大切だと思っておりますし、藤沢らしさという意味では市民憲章であったり、総合指針もそれなりに議論してつくり上げていますので、そことの連動は構成の中でもあっていいのではないかと思います。
- ・生涯学習の立場で言いますと、どこの市でも同じように文化芸術、スポーツということは当然ながら出てくるけれども、青少年との関連で生涯学習分野においても「未来」「夢」とか将来に明るい展望が見えるようなキャッチフレーズが生涯学習分野でも掲げられると、よりすてきな感じになると思います。

## 坂本保健医療部長

- ・健康増進、保健医療ということから言いますと、ボリュームというところで市民憲章の話が出ましたけれども、市民憲章の「つねに健康な心とからだをきたえましょう。」とか、「きまりをまもり良い風習をそだてましょう」というところが結びつくと思います。この辺を市民一人ひとりが守る規範としてうたっていることを、藤沢市として成し遂げるために大綱でどう持っていったらいいかとい



うことだと思ってくれるけれども、健康なりに関して具体的なキーワードがなかなか出てこないのですが、目標として市民憲章の言葉を目指すにはどういう形で持っていったらいいのかを考えてみました。

## 鈴木市長

- ・それぞれ職員からのご意見を踏まえて策定に反映していければと思います。
- ・次に、③基本的な方針について（私たちの役割）では、AとBに分けてお示ししております。Aは、藤沢市教育振興基本計画の8つの基本方針と意味合いが類似すると思われるキーワード、Bは、教育振興基本計画の8つの基本方針と意味合いが重複していないと思われるキーワードをお示ししております。役割の本文に入れる内容としてご意見あるいは考え方、追加するものがありましたらお願いいたします。

## 吉田委員

- ・教育振興基本計画は練りに練ってつくっているものでありまして、どれを具体的なキーワードとするかは、まだ、はっきりと考えていないのですが、教育振興基本計画との意味合いと関連させて言っていたきたいと思います。
- ・それから教育振興基本計画があり、大綱があり、何と何がありといろいろなものがたくさん出ているので、どれがどれだか混乱してしまうおそれもありますので、できれば、「子どもについて」というふうな形でやっていくと、教育振興基本計画の「ともに学び、多くの人とかかわり合いながら、自立する子ども」、あるいは「元気な藤沢っ子を育てる」というようなフレーズがあるので、なじみのあるフレーズを持ってくることも1つかと思います。人間の頭ってそんなにたくさんのかんがえられないので、みんなが同じ方向を向いて1つの子ども像があったり、生涯学習の像がある方がいいのではないかと思います。。

## 阪井委員

- ・この後の④の「大項目」のところまで3つぐらい上がってくると思うんですが、例えば「郷土愛」とか「人の和」というのが出てくると、実際に実践しているような姿が見えるものがあるといいと思います。例えば項目の中に「郷土愛を育てる」とか、「歴史や文化を大切に子ども」というような形で大項目に入るものを実際にやっているものを言葉にしたらいいかと思います。

## 関野委員

- ・教育振興基本計画は、子どもの教育のこと、生涯学習と地域連携ネットワークが3つの柱になっているので、基本的な方針についてもこの3つを踏まえてつくるのがいいと思います。その中にBの「意味合いが重複していないキーワード」というところで、「プラットフォーム」、「笑顔」、「パートナーシップ」といったものがうまく入り込んでくるといいのではないかと。基本計画と言っていることが違うとなるとおかしな感じになると思うので、その辺のエッセンスを加えながら構成していくといいのではないかと。思います。



## 井上委員

- ・④の「大項目」にも関係すると思うけれども、大項目の中にも教育の基本的な柱になる「知力・体力・徳力」がどこかに入ってほしいと思っています。したがって、郷土愛では「学び」とか「道徳」があるのは「知力、徳力」でしょうか。それから「元気」のところでは「体力」が入っているので、知力、徳力、体力を基本的な柱としたものをどこかに大枠でくくっていただけたらと思います。

## 鈴木市長

- ・いずれにしても、教育振興基本計画とは関連するものであるということを確認したいと思っております。ただ、大項目とのすみ分けもあると思います。これは後ほど整理する中でとらえていきたいと思っております。ただ、教育振興基本計画は、どちらかというと専門的な感じもするので、大綱の方は多くの市民にわかりやすい、また、一緒に何かやりましょうと、市民憲章がまさに「何々をしましょう」という呼びかけになっておりますが、これがいいのか、あるいは「です・ます調」がいいのか、なるべくみんなで行っていきましょうということで、わかりやすいものにしていきたいと思っております。この辺についても職員の方から意見をいただければと思います。

## 和田子育て企画課長

- ・前文の基本理念とかぶる部分もあるのですが、今回、我々も 27 年度から 5 年間の子ども子育て支援の事業計画を立てております。部長が言われたような要素が言葉として表現されるという部分もそうですし、極力キーワードを同じにしていけるのがいいという教育長のお話もありましたけれども、それがいいのか、かぶらないでストレートに言うてしまうのがいいのか、どちらがいいのかはわかりませんが、いずれにしてもそれがあればいいのではないかと思います。

## 上野生涯学習総務課長

- ・教育振興基本計画は十分に練り込んだものですが、教育としての専門的な言葉が、結構深く入ってしまっていますので、せっかくつくる大綱ですから市のまちづくりの視点といったところも含めた中で、わかりやすい基本的な考え方、方針をつくっていただければよろしいかと考えております。

## 高橋子ども健康課長

- ・子どもの健康を所管する課としては、「元気」とか「健康」という言葉をわかりやすく入れていただければありがたいと思います。

## 相原健康増進課長

- ・私どもも「元気ふじさわ健康プラン」を 10 年間の健康増進計画の改定をいたしました。先ほどから出ておりますように、市民にわかりやすく、親しみやすくという部分で言うと、皆さんがともに取り組んでいただけるようなメッセージ性のあるものになるとありがたいと思います。私どもの計画についても鈴木市長がおっしゃっているパートナーシップ、市民の方にも一緒に取り組んでいただけるというスタンスに立っておりますので、教育においても共感をしていただき、市民にもとも

に取り組んでいただけるようなものになるとありがたいと感じました。

## 鈴木市長

- ・形のいいものをつくるのはもちろんですが、つくってからいかに使っていただけるかが大事ですので、そういった大綱を見ることによって、教育振興基本計画を見ようとか、子どもたちに関わってみようとか、そういう思いが出るようなものにしていきたいと思っております。④の大項目と今の項目は切り離すことも難しいので、整理する中でまとめていきたいと思いますが、何か言い足りないところがありましたらお願いします。

## 吉田委員

- ・言い足りないということではないのですが、市長や相原課長が言われた、ともにいろいろなことをやっていくメッセージ性のあるものというのは、私の中にはなくてこう決めて、こういう柱があってというイメージだったので、そういう意味で言ったら、やさしい言葉で皆さんがともに参画できるような大綱であると藤沢らしさが出るのかなという思いがしました。

## 鈴木市長

- ・いじめの条例なども結構わかりやすくしていただいたのでそれらも参考にしていきたいと思えます。
- ・それから大項目では分類の仕方が「郷土愛・人の和・元気」と「であい・ふれあい・ささえあい」と、何か教育長と私と闘っているみたいですが、いずれにしてもわかりやすい、親しみのあるものがないかと思っておりますが、この点についても忌憚なくご意見をお願いします。

## 小竹委員

- ・先ほどからいろいろお話を承っていましたが、井上委員の「知・徳・体」ですが、元気とか健康という言葉は、地域の生き生き感が出てくるような気がします。
- ・もちろん人を育てるとか地域で育てるとか、他者に対してということと、自分で自分を育てていくという考え方も1つあると思えます。やはり元気なからだで健康であるということが、心身ともに人を育てる上でも大事なことだと思いますので、心身の「心」の方ではいじめの問題もあるでしょうけれども、そういうことも1つ大事にしているまちであるということ、それが希望につながるかと、未来につながるということで考慮していただきたいと思えます。

## 鈴木市長

- ・他にありませんか。この辺はまた整理していきたいと思えますが、私の希望というか、藤沢市歌にも入っている「人の和」だけはぜひお願いしたいと思えます。
- ・次に、⑤の「名称」については、先ほどサブテーマをつけたいとか、通常、藤沢は何々という形が多いけれども、それには余りこだわらないで、また、教育大綱という用語にこだわらなくてもいいのではないかと思うので、白紙で議論ができればと思います。ご意見をお願いします。

## 吉田委員

- ・先ほど、最初のところのテーマとかぶってしまうのでと申し上げたのですが、どんな感じのキャッ



チフレーズができるかと思つてつくつてみたのですが、私の発想には固い部分があるので、固い方は「人の和とみんなの絆で未来を拓く学びの都市藤沢」。柔らかい方は「未来を拓く人を育む」という形にして、サブテーマで「人の和・絆・学びを通して」といった感じが入っていくものがないかと。私も「人の和」というのは大変好きですので、別に市長に気を使っているわけではないのですが、絆というか地域をつなぐ、そういったことを入れていったらどうかと考えました。

## 鈴木市長

- ・私も「みんな」とか「人の和」とか「絆」といった中で、キャッチフレーズですから、長くみんな入れ込むわけにいかないの、2、3挙げて選んでいただきたいと思いますが、違う視点がありましたらお願いします。

## 吉田委員

- ・つけ加えますと、頭に「藤沢市教育大綱」が入って、先ほどのフレーズということ。

## 鈴木市長

- ・やはり入れないと何がわからない。「みんな」と「人の和」というのは何となく似ているから、「絆」などはいいと思うが、その辺は整理して、短い言葉でつくっていきたいと思っています。皆さんからもこんなものがあると思ったら、事務局に言っていただきたいし、職員の皆さんもこんなのをやったらどうかというのがあったら、事務局に言っていただきたいと思いますが、この辺は次回の宿題ということをお願いします。
- ・⑥の「市長からのメッセージとして「子ども向け大綱」の策定をどうするか」ですけれども、私もどんなものなのかと思ったのですが、事務局、何か案を持っているんですか。

## 事務局

- ・これも事務局が勝手に考えたことですが、子どもたち一人ひとりに市長からのメッセージとしてお届けできるものがないかというようなことを考えました。その背景として、昨今の子どもを取り巻く課題として、新聞やテレビでも子どもたちの就寝時間が遅くなっているとか、朝食を食べている子どもが学年を上げるに従って低くなっているというような報道、また、テレビやビデオ、DVDを見ている時間が3時間以上と長時間化しておりまして、読書をしている時間が低下しているのではないとか、子どもの肥満傾向も問題になっているのではないとか、総じて新聞報道にあるのが家庭とか地域社会における体験活動が減少しているのではないかといったことを、鈴木座長を筆頭とした総合教育会議から子どもたちへのプレゼントということで、「子ども向け大綱」を策定してはどうかということを事務局から提案させていただきたいと思います。
- ・先ほど「知・徳・体」のお話も出ましたけれども、大人それぞれの道徳性とかそれぞれの視点も重要ではないかといったことも考えて、子どもたちへの総合教育会議からのプレゼントということで事務局の勝手な提案ですが、ご協議をいただければと思います。

## 鈴木市長

- ・これは教育大綱の中にあらわすということではなくて、別の角度で総合教育会議の中で今日的な課題とか将来へのメッセージといったものを市長からのメッセージとして発したらどうかというお話ですけれども、これも無理やりに出すものではなくて、基本的なものとか今日的な社会環境、教育の内容では触れられないけれども、例えば居場所の問題といったことは言えるのではないかという感じはしています。この辺について、こんなのはやめた方がいいとか、あるいはそのタイミングのときにメッセージを発していこうとか、いろいろあると思いますが、ここで決めていくということではなくて、これからいろいろな問題を話す中で、いろいろな課題に対してとらえていった方がいいのではないかという問題については、そういう形も1つの方法としてあり得るのではないかと、その方がよければそうするし、そういう考えで事務局が提案したということによろしいでしょうか。必ずしも出さなくてはいけないという話ではなくて、そういうことが起きたときに考えていきましょうということによろしいですか。

## 阪井委員

- ・市民憲章の本文も「何々しましょう」という形の文章になっているけれども、市長からのメッセージとして子どもに何々しましょうというような、例えば「進んでお掃除をしましょう」と促すようなものをメッセージとして、「子ども向け大綱」をつくっていくことは、子どもにとってもわかりやすいのではないかと思いますので、ぜひ前向きに考えていただきたいと思います。

## 鈴木市長

- ・例えば「地域の行事に参加しましょう」とか、そういうこともあり得るということでご了承いただければと思いますので、また、皆さんと相談しながら行っていきたいと思います。
- ・それでは、大綱の関係はよろしいでしょうか。次回には形になるものをお示しし、そこからいろいろ議論していきたいと思いますので、よろしく願いいたします。
- ・議題（3）その他ですが、委員の方から何かありますか。（なし）
- ・事務局から何かありますか。

## 事務局（司会）

- ・短い時間に中身の濃いご意見をいただき、ありがとうございました。きょういただいたご意見をもとに、この後、事務局でたたき台をお示ししていきたいと思っておりますので、また、その段階で気がついたこと、頭に浮かんだことなどについてご議論いただいて、大綱の中身を詰めていくといったことの繰り返しをさせていただくようになりますので、よろしく願いいたします。
- ・次回（第4回）は10月7日（水）14時からとなります。
- ・以上をもちまして、第3回総合教育会議を閉会いたします。

（午後7時45分 閉会）



2015年（平成27年）9月30日

この会議の経過を記載し相違ないことを確認する。

藤 沢 市 長

鈴木恒夫 

藤沢市教育委員会委員

阪井祐基子 